

凝集・脱臭・脱色
に高い効果を実現

加圧浮上装置

QCL-SDAF シリーズ

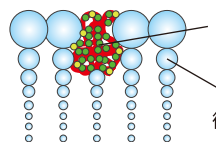


特徴

革新的「異相混合 UNIT」で 高濃度のファインバブル発生

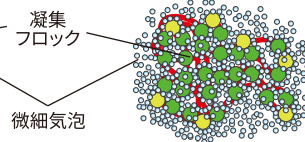
効率的にファインバブルを発生し気液混合を行います。
過酸化水素水、次亜塩素酸ナトリウム水溶液、硫酸アルミニウム、硫酸鉄等の液液混合も可能です。

一般的な加圧浮上槽の
固液分離イメージ



微細気泡の浮力を利用し
凝集フロックを持ち上げ。

「QCL-SDAF加圧浮上槽」の
固液分離イメージ



微細気泡ごと凝集フロックを形成し
フロック自体が浮力を持ちます。

安定した固液分離

pH 値の許容範囲が広く、COD 成分や色度成分の捕集を安定的に行い、凝集フロックを浮上分離します。

省スペース 従来の装置の 1/2 ~ 1/3 程度。

独自の凝集剤 pH値、塩分濃度、温度の影響を受けず、凝集効果を常に発揮します。

用途先

- 食品工場の**油脂処理**
- 製鉄、機械加工工場の**油分含有廃水**
- **塗装、染色廃水**
- **生物処理**の前処理及び後処理など



ファインバブル発生状態

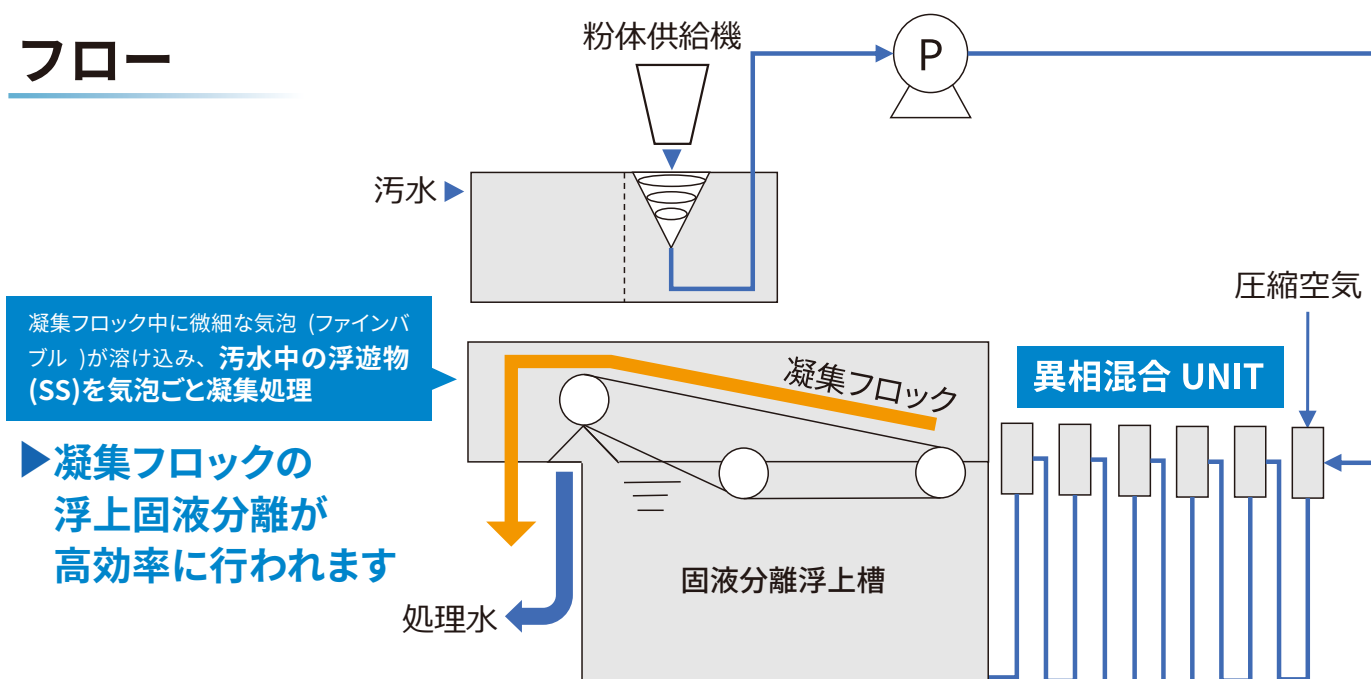


都市下水処理廃水 原水と処理水の比較

仕様表

型式	能力 (m ³ /D)	SS除去率 (%)	装置寸法 (L×W×H)	電動機容量 (kW)	運転重量 (ton)
QCL-SDAF/25	20~25	95以上	1.8×1.0×1.8	3.2	0.7
QCL-SDAF/75	50~75	95以上	2.4×1.4×2.0	3.2	1.0
QCL-SDAF/150	100~150	95以上	2.6×1.6×2.2	4.1	1.3
QCL-SDAF/250	175~250	95以上	2.8×1.6×2.2	5.4	1.8
QCL-SDAF/500	300~500	95以上	4.0×2.0×2.2	9.9	2.6
QCL-SDAF/750	500~750	95以上	5.0×2.2×2.2	15.2	3.7
QCL-SDAF/1200	800~1,200	95以上	6.0×3.0×2.6	23.6	5.0
QCL-SDAF/2500	1,700~2,500	95以上	9.0×3.0×3.0	30.6	7.5
QCL-SDAF/5000	2,500~5,000	95以上	①12.0×3.5×3.5 ②3.0×3.0×3.0	71.1	9.6

フロー



お問合せ

リョウエン
RYOENG 株式会社

本社 〒969-6214 福島県大沼郡会津美里町富川字古屋敷3
 川崎事務所 〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町9-1-203

Tel. 0242-93-9200 Fax. 0242-93-9336

Mail info@ryoeng.co.jp

<https://ryoeng.co.jp>



取扱店